



◆◆◆◆◆ ご挨拶 ◆◆◆◆◆

委員長 中村 克宏

昨年の総会で申し上げたように、会報の発行を年一回、出来れば年頭にということで今回の会報をお送りする次第です。総会でいくつかの問題点の提起、規約改正の決定などがありました。これにかんしては和田副委員長の総会報告に載っておりますので省略させていただきます。

差し当たって書くことが無くなってしまいましたので、またつまらないお話しでお茶を濁させていただきます。

再三にわたって恐縮ですがルールの話です。インプレーで持ち物を落としたとき、それがコート上に落ちた時点で妨害行為が成立します。(ただし、これにたいして審判が、セルフの場合は相手がレットをコールせずポイントが成立したとき、妨害は成立しません。) 一昨年の四大大会のひとつであったかどうか失念しましたが、ダベンポートが持ち物を落とし、同時に彼女の打球がネットしてアウトになりました。このとき審判はレットをコールし、ポイントのやり直しを命じました。これにより一回目の妨害が成立し二回目から失点になることは皆様ご存じだと思います。しかし観衆からこのとき大きなブーイングがおきました。このような場合に、アウトと妨害の二つをとるのか、妨害だけをとるのか問題が残ると思います。一般的に外国のルールはおおまかなようです。

ラケットは持ち物にかかわらず落としても妨害になりませんが、相手コート内に入ったときは失点となります。しかし、サーブがノータッチエースの場合はラケットが相手コートに入ってもエースが成立するとルールブックには書いてあります。経験不足で私は見たことはありませんが、皆様はいかがですか。これも飛んできたラケットに邪魔されて取れなかったと主張したらどうなるのでしょうか、起きる可能性は無さそうなので問題はないと思いますが判断の範囲なので、難しいと思います。ついでに、ガットが切れてさしあたり高いロブを上げその間にベンチに置いてあった別のラケットを取り試合を続けた、これは有効か否か。ルールブックにはないと思いますが皆様はどうお考えになりますか。 正解 年明け早々そんな馬鹿なことはいふな。

東北マスターズを10月7～8日に市営の泉コートで行うことが内定しました。宮城県の方に多数参加して頂く事を努力目標にしたいと考えておりますのでよろしくご協力をお願い致します。



目次

| | | |
|-------------------------|-------------|----|
| ☆ 委員長挨拶 | 中村 克宏 委員長 | 1 |
| ☆ 平成14年度総会報告 | 和田 忠彦 副委員長 | 2 |
| ☆ 平成14年度行事報告 | | 2 |
| ☆ 第16回 対いわきVTC交流テニス大会報告 | 佐々木 宏昭 運営委員 | 3 |
| ☆ シャンペングラスで乾杯を | 松山 真水 | 4 |
| ☆ 米寿の優勝 | 岩月 賢一 | 5 |
| ☆ 十年目のフライングラス | 日高 登志子 | 5 |
| ☆ 疑わしきは相手の有利に | 平井 正光 | 6 |
| ☆ 腰痛雑感 | 有賀 吟生 | 7 |
| ☆ ラケットと球速 | 平井 正光 | 9 |
| ☆ みやぎいきいきテニス連盟会員名簿 | | 11 |
| ☆ みやぎいきいきテニス連盟規約 | | 17 |
| ☆ 平成15年度行事表 | | 18 |

平成15年度役員担務表

| | | |
|------|--------|-----|
| 委員長 | 中村 克宏 | |
| 副委員長 | 菅野 義治 | 庶務 |
| | 和田 忠彦 | 競技 |
| 運営委員 | 青木 興一 | 競技 |
| | 石塚 十三一 | 会計 |
| | 梅崎 千枝子 | 競技 |
| | 大和田 美穂 | 競技 |
| | 長田 輝夫 | 競技 |
| | 北野 妙子 | 庶務 |
| | 後藤 玉子 | 競技 |
| | 斎藤 セイ子 | 競技 |
| | 酒井 倭子 | 会報 |
| | 佐々木 宏昭 | 競技 |
| | 武田 義子 | 庶務 |
| | 外山 坦 | 競技 |
| | 八重樫 トモ | 会計 |
| 幹事 | 大賀 延行 | 競技 |
| | 高橋 龍夫 | 事務局 |

平成14年度
総会報告

副委員長代行 和田 忠彦

去る12月7日(土)午後5時30分よりリトルグリーンを会場に58名(聴衆25名)参加の下に開催されました。

1. 委員長挨拶

冒頭、中村運営委員長から連盟の活動に関わって、報告と言った形式で挨拶がありました。以下要約してご報告致します。

◆本総会の重要審議事項でもある連盟規約の一部改正案作成については、運営委員会として鋭意取り組んできたが、改正案に対する会員へのアンケート結果は、「総会、懇親会案内」に付記された通りであり、よろしくご審議いただきたい。

◆今年度から、「宮城県テニス協会」が、高齢者のテニス団体を協調団体(高体連、女子連、学連)の一つとして位置づけた事。それに伴い当連盟からも県テニス協会へ常任理事を出すことになった事。県テニス協会に高齢者部門が組織的に明確化されたことで、当連盟の今後の活動も県テニス協会と緊密な連携を持ちながら進められるであろうが、その活動は従来通り当連盟の目的に沿ったものになるだろう。

◆県テニス協会主催行事に参加するには、年間3,000円の個人登録費を県テニス協会に納入しなければならず、我々の中には、年間1、2回の参加もおぼつかないのに参加料に個人登録費をプラスしてまで参加することはなかなか出来ないと言う声が多くあったが、県テニス協会も高齢者部門を設けたことで、高齢者の県テニス協会行事への参加を容易にするためにも、高齢者の個人登録費は、年1,000円と言った方向で実現に向け検討中であるという事。

◆東北6県持ち回りの「東北マスターズテニス大会」が2巡目(12回)を終え、今後継続の有無も含めて検討するといった当初の申し合わせであったが、第12回の山形大会が、参加者200名を越える盛況をみせたこともあって、各県代表者会議において、3巡目のトップは宮城県と言った声が圧倒的であり、平成15年度は、当連盟が中心となって開催せざるを得なくなった。従って、皆様のご理解とご協力をお願いしたい。

◆これまでの会報発行は、年2回行ってきたが、会費減額の試みもあり年1回にしたい。尚、会員名簿も従来のような冊子として発行せず、会報の中に編集して

はどうかと考えている。

2. 議案審議

(1) 平成14年度行事報告及び平成14年度会計報告並びに会計監査報告を佐々木委員、石塚委員、村上監事より一括提案され、特に質疑無く拍手で承認されました。

(2) 平成15年度行事計画案および平成15年度予算案が佐々木委員、石塚委員より一括提案されました。予算案支出の部で会報発行費(名簿作成費含む)に関して、石塚委員より先の委員長挨拶にあったように会報を年1回の発行とし、会員名簿も含めて編集することにより予算減額が考えられるが、本年度は試行年度と言うことで14年度予算と同額を計上した旨補足説明があり、特に質疑無く拍手で承認されました。

(3) 平成15年度運営委員及び会計監事に関して本年度は東北テニスマスターズ大会の開催県でもあり、当連盟が中心となって主管業務を執行しなくてはならないので、これまでの運営委員は継続していただき、新たに青木興一さん、大和田美穂さん、斎藤セイ子さんの3名を追加したい。会計監事には、村上和夫さん継続、山本忠さんの後任として白根晴男さんをお願いしたい旨、委員長より提案があり、承認されました。

(4) 規約一部改正に関してアンケートの結果を踏まえ特に異議もなく改正案は承認されましたが、連盟の名称に関わってイニシャルの「MVTF」と連盟旗に関するご指摘がありました。「MVTF」は、会報No. 33の中で解説してありましたが、連盟旗に関しては、新運営委員会の検討課題となりました。

3. 付記

平成14年度行事報告の中の「WEEKDAY交歓会」12回全出席を果たした渋谷妙子さんに皆勤賞が委員長より懇親会の席で手渡されました。

今回の総会、懇親会参加者は33名と少なかったのですが、会そのものは大変盛り上がり楽しい雰囲気内に終了できました。

前後しますが、総会開催に先立ち資格確認でご報告しました通り、平成14年11月30日現在の会員総数は261名(個人会員155名、家族会員106名)であることをお知らせして報告を終わります。



国東半島熊野磨屋氏



平成14年度
混合ダブルス大会優勝組

() 準優勝組

| 期日 | 会 | 場 | クラス | 氏 | 名(組) |
|------|-----------|---|-----|-------|--------------------------|
| 6/16 | シェルコムせんだい | | A | 石亀 幸子 | 庄司 信雄 (補 野 幽 鮎) |
| | | | B | 日高登志子 | 和田 忠彦 (補 野 知 謙) |
| | | | C | 置田真樹子 | 置田 輝雄 (好 裕 親 健) |
| | | | D | 梅崎千枝子 | 岩月 賢一 (大 和 野 大 和 親 健) |

平成14年度
年齢別ダブルス大会優勝組

| 期日 | 会 | 場 | クラス | 氏 | 名(組) |
|------|---------|---|-----|-------|-------|
| 7/21 | グランディ21 | | W45 | 石亀 幸子 | 増田 恵子 |
| | | | W50 | 系井 郁子 | 和田美代子 |
| | | | W55 | 佐藤 勝子 | 酒井 優子 |
| | | | W60 | 加藤 信子 | 菅野志津子 |
| | | | W65 | 鈴木 暎子 | 北畠 さと |
| | | | M50 | 池田 稔 | 松山 真水 |
| | | | M55 | 岩月 尚文 | 山本 政彦 |
| | | | M60 | 但野 久雄 | 大賀 延行 |
| | | | M65 | 土生 寛 | 有賀 吟生 |

平成14年技量別ダブルス大会は降雨のため平成15年3月30日に延期し開催されます。今年当連盟の三大会についての結果報告になりました。従来通り、各協会主催の公式戦の結果報告の掲載の可否については運営委員会で検討させていただきます。

◆◆第16回 対いわきVTC
交流テニス大会報告◆◆

佐々木 宏昭

平成14年8月24日、25日 サンスポーツランド蔵王(オムニコート4面)を使用し、宿泊先は蔵王ハイツとし、第16回対いわきVTCとの交流テニス大会が行われました。参加者はいわきサイドが男性9名、女性18名、当連盟サイドは男性15名、女性16名の合計58名でした。10時頃まで小雨模様で心配されましたお天気でしたが、開始時には、あの真夏の空に晴れ上がり、皆様の情熱が通じた感のする当日でした。お互いに元気で又テニスコートで再開出来た喜びの挨拶を交わしてスタートしました。

◆交流試合の部

開会式において、交流大会の意義が話され、実施要項の説明がありただちに試合を開始しました。今回は試合数が48と多く、初日の15時からスタート、2

◆◆平成14年度行事報告◆◆

平成14年度に開催されました各種大会実施内容は下表に示される通りです。会場の確保に手違いが生じてしまい、皆様にはご迷惑をおかけしました。グランディ21(ハードコート)や青葉山(クレーコート)などなどコートサーフィスの異なるコートでの開催となりました。幸いにも皆様のご協力と天候の味方を得まして、技量別大会を除いてほぼ全ての行事を完遂出来ました。

| 開催日 | 行事名 | 会 | 場 | 参加数 |
|--------|------------|-----------|---|-----|
| 1月29日 | WEEKDAY交歓会 | シェルコムせんだい | | 48 |
| 2月28日 | WEEKDAY交歓会 | シェルコムせんだい | | 56 |
| 3月30日 | WEEKDAY交歓会 | シェルコムせんだい | | 54 |
| 4月19日 | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | | 42 |
| 5月21日 | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | | 29 |
| 6月12日 | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | | 19 |
| 6月15日 | 混合ダブルス大会 | シェルコムせんだい | | 58 |
| 6月16日 | 日曜練習会 | 青葉山 | | 19 |
| 7月 9日 | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | | 29 |
| 7月21日 | 年齢別ダブルス大会 | グランディ21 | | 58 |
| 7月30日 | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | | 20 |
| 8月25日 | 日曜練習会 | 青葉山 | | 10 |
| 9月 5日 | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | | 39 |
| 9月20日 | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | | 44 |
| 10月20日 | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | | 19 |
| 10月17日 | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | | 32 |
| 11月 1日 | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | | 11 |

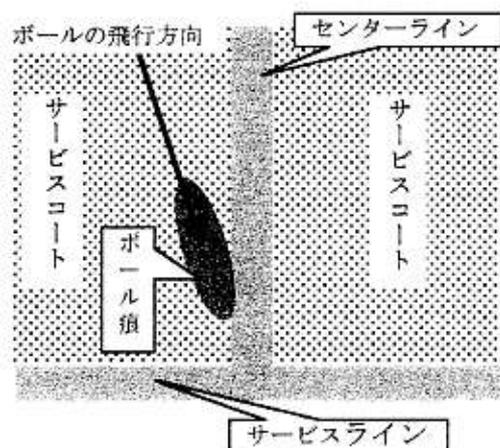
疑わしきは相手の有利に

平井 正光

最近というか、ここ数年、私自身としては、アウトボールの判定にしばしば苛立ちを感じることが多くなりましたが、皆さんは如何でしょうか。殆どの人はフェアにプレーして居られるのは云うまでもないことですが、一部に目に余る判定もあるようです。もう少しテニスをフェアに、楽しく遊びたいのは、皆さんの共通の思いだと勝手に思い込んで、要らぬお節介の筆を取る気になりました。最近のアウトボールの判定に疑問をお持ちの方はご一読ください。

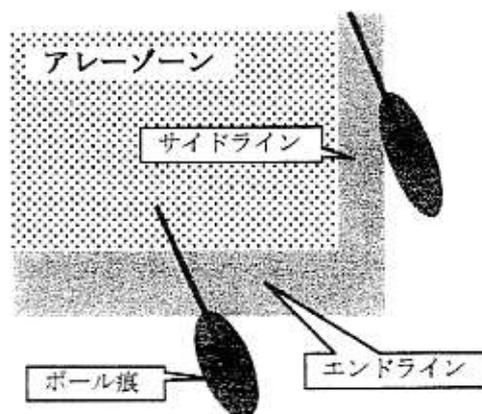
私自身の経験したアウトボール判定で、今でも一番強烈に印象に残っているのは、数年前、山形での全日本東北予選でした。ゲームをコートの外で見ていた私の同僚は、度々私のボールはセーフだと云うゼスチャーを示していましたが、際どいボールは殆んどアウトにされてしまいました。私のテニスの未熟もありますが、完敗でした。ゲーム中の不愉快なアウトボールの判定はそのワンポイントのみならず、ゲームに対する集中力に暫く影響を及ぼすものです。このような経験は論外としても、日ごろのゲームで、しばしば気になる判定に出会います。以下の拙考をご検討下さい。

私はサーブの際、時々センターラインを狙います。こちらから見てセーフかなと思うサーブを殆んどフォルトにされます。それは図の様なところにサーブが入った場合です。クレーコートの場合ボールの痕が図のように付きますが、オムニコートでは跡が残りませんので、クレームのしようがありません。ボ



ールの殆どの部分がセンターライン外にあるので、フォルトと思うのでしょうか。しかし、ご存知のように、ボールのほんの一部がラインの外側に触って居ればグッド(俗称:セーフ)です。我々年記者の目はあまり良くないし、またボールは速いので、瞬間的な判断は難しいです。しかし、判定し難い場合は、テニスの基本「疑わしきは相手の有利に」精神に立ち返りたいものです。

また、サイドラインやベースラインでのアウトの判定も時には目に余るものがあります。下図のようなボールの場合、特に、ラケットの届かないような決め球はアウトにされることが多いようです。折角の決め球が決まったと思ったのに、悔しい事この上無しです。図のような場合、ボールは殆どアウトのように見えますが、ここで繰返すまでも無く、また、殆どの方がご承知のように、ラインの外に少しでも触れていればグッドなのはサーブの場合と同じです。



もう長年テニスをやっておられる方が多いので、改めて云うまでも無いことです。しかし、上の図のような場合、ボールの殆どの部分がラインの外にあるので、アウトと勘違いされて居られる方は居ないでしょうか。また、自分では自覚されていないのですが、コートの横で拝見したり、パートナーとしてプレーしている場合、完全にセーフだなど思うボールもアウトにされている方を間々拝見します。そういう人は、何が何でも勝ちたいがため、何の躊躇も無く怪しいボールをアウトにして、相手のクレームも頑として受け付けません。その人が信念を持って判定されているのだから、とやかく言うことも無いのかもしれませんが、やはり、すっきりしませ

ん。ワンポイントでも取って、勝ちたい気持ちは分かります。しかし、我々のテニスは勝ち負けも大切ですが、それ以外に気持ちよく楽しむゲームではないでしょうか。アウトの判定はそのコートサイドのプレイヤーの判定が優先されます。それ故にこそ「疑わしきは相手の有利に」の気持ちでプレーし、相手に嫌な思いをさせないよう気を使いたいものです。

更に気になるのが、フットフォルト(foot fault)ですが、身近の公式戦でも、かなりの人が殆ど問題にして居ないようですね。中には、一足分くらい中からサーブする人が居ます。また、ボールの着地前にアウトのコールをする人も居ます。一方、ネットタッチなど、それを犯してもポイントには殆ど影響しないにも拘らず、そのことには結構気にして、おっととととネット前で懸命に止まります。それと比べて、同じテニスのルールなのに、何故、アウトの判定や、着地前のアウトのコールやフットフォルトなど殆ど気にせずに、我が身に有利に解釈してプレーするのでしょうか。“そういうお前はどうか”と云われそうです。おこがましいことですが、これらのことには一応細心の注意を払っているつもりです。常に優等生という訳には行きませんが、クリーンなテニスを中心掛けたいものです。

今までも殆どの人がフェアなプレーをして居られるので、このようなことを今更云う必要は無いかもしれませんが、一部の人の心無いルール無視で、折角の楽しいテニスを不快なものにしたくないものです。「どうせお遊びテニスだから、そう目くじら立てることも無いでしょう」と云われるかもしれませんが。フットフォルトなどその最たるものでしょう。アウトボールの判定もその内そうなるのでしょうか。そうなればきりがありません。また、全国的な試合に出場される方も多いですが、非難を受けるような事態になっては困ります。「アウトにしたいなー」と思っても、ぐっと抑えて、テニスの基本「疑わしきは相手の有利に」を尊重したいものです。わが身のテニスの程も省みず、お説教がましい一文になってしまいました。元、学生を指導していた身の因果です。ご容赦の程を。



去る7月の年齢別大会に事務局のご紹介で土生さんと組んで65才の部に出場し、久方ぶりのゲームを存分楽しむことが出来ました。土生さん有り難うございました。昨年11月に腰痛を再発して以来8ヶ月ぶりのゲームだっただけに最後まで支障なくプレー出来た喜び、うれしさは思い入りのものでした。

腰痛再発時には、整形外科病院でMRIを撮ったり、2ヶ月にわたってリハビリも続けましたが、そう簡単に完治するものではありません。その後自分なりに腰痛に良いと思われることをいろいろ試して参りましたが、どれも即効性が期待できるものではありません。しかし、これほど長期化するとは夢にも思っていなかっただけに、テニスができるよろこびを改めて噛み締めた次第です。これからも腰痛とは長い付き合いになると思いますが、腰痛対策を含め私の「腰痛あれこれ」を以下ご紹介します。

◇ウォーミングアップ

当たり前のことですが、やはりウォーミングアップを十分に行うことが大事です。今回の再発は、逆をつかれたボールを無理して取りに行ったこともありました。ウォーミングアップ不足が第一の原因であったことは間違いない様です。

◇シャワーと入浴

以前はプレイの後シャワーで済ます時と、入浴もする場合もありましたが、現在はスポーツクラブですシャワーを浴びた場合でも、帰宅後風呂を沸かし2～3回下半身入浴をして腰部を暖める様にしています。シャワーのみの場合と比べ明らかに全身の筋肉疲労の取れ方、腰部の痛みの取れ方がちがいます。また、入浴する場合でも入浴剤を入れるか入れないかによって効果が違う様です。更にその入浴剤の種類によっても効果がかかなり違います。ちなみに私の場合は、いろいろ試してみましたが、花王の「バブ」が一番効き目がある様です。

◇日帰り温泉

入浴以上に腰痛に効果的なのが温泉です。幸い仙台近辺には腰痛に効く温泉地が多く、再発以来機会をみては近郊の温泉に行くようになりました。皆様の方が良くご存じと思いますが、私が、泉質、効能、湯量、循環式でないこと、露天風呂、料金、利用可能時間などから気に入っている温泉を二、三ご紹介します。

☆一の坊(作並温泉)

源泉を4ヶ所持っており、泉質も塩化物泉、ナトリウム・カルシウム硫酸塩泉等風呂によって異なり、特に塩化物泉が腰痛、肩凝り、捻挫に良く効く様です。10時～22時利用可。pm2時に露天風呂が男女入れ替えとなるので、その時間帯をまたいで行くと全部の風呂に入れます。施設、サービスが共に良い。料金平口950円（ゆかた、ロッカー付き）

☆いずみや（小原温泉）

泉質は単純温泉。白石川のほとり。効能は神経痛、腰痛、リウマチ、眼病等。源泉100%で湯量も豊富。12時～21時。落ち着いたゆっくり入浴できる。川沿いの露天風呂が良い。料金500円。

☆木村屋（鎌先温泉）

塩化物泉、神経痛、リウマチ、切り傷、皮膚病、火傷等に効く。10時30分～16時。土色の濁った湯がいかにも効きそうです。源泉100%。最上階に展望露天風呂あり。料金500円。

その他、秋保温泉も泉質はナトリウム・カルシウム、硫酸塩泉、塩化物泉、食塩泉等が多く、神経痛、腰痛、リウマチ、切り傷、皮膚病に良く効く様です。このほかにも、青根温泉、遠刈田温泉、我我温泉等名湯、秘湯が数多くあり、これからも腰痛治療を兼ね大いに日帰り温泉を楽しみたいと思っています。

ちなみに、温泉とは？と思って調べてみましたら、「温泉とは、地中から湧出する温水、硬水および水蒸気、その他のガス（炭化水素を主成分とする天然ガスを除く）で、地中から湧出する際の温度が25℃以上、又は一定の量以上の物質を有するものと「温泉法」に定義されているようです。温泉というと、地中からわき出る熱いお湯をイメージしますが、25℃以下の冷泉や鉱泉であっても、一定の規定成分を満たしていれば立派に温泉といえる様です。

◇寝具

前回腰を痛めて以来ベットを使っておりましたが、安物のせいか、寝たときに腰の部分が沈んでしまい、特に寝返りをうつ際の腰にかかる負担が大きかった様です。今回スプリングのマットレスを思い切って粗大ゴミとして処分し、ベッドのハードボードの上に硬さ2倍のウレタンマットレスを敷き、そのうえにせんべい布団を敷いてみました。それと同時に、ベッドの4本の柱の下に高さ15cmの角材を入れ、床から布団までの高さを丁度膝の裏の高さになる様にしてみました。その結果、寝起きする際の腰部への負担が大幅に緩和され、寝た状態でも以前よりかなり楽になりました。

腰痛対策には、寝具をおろそかに出来ないことを改めて痛感いたしました。

◇腰痛ベルト

痛みがひどい間は整形外科病院で渡されたベルトを着用していましたが、腰痛の緩和、再発防止に効果があることは間違いないようです。ただ巾の広いベルトではプレーするときに大変邪魔になりますので、できるだけ蒸れない材質で、巾の狭い市販のベルトを2～3購入し、その時々により使い分けています。特に長時間椅子に座る時に巾の広いベルトを着用すると、腰部のガードに大変効果があるようです。

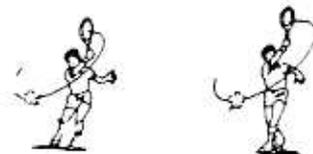
◇壁打族

腰痛でプレーを長期間休んでいたため、中断していた朝のウォーキングを5月から再開、それと同時に七北田テニスコート場にある壁打コート（板打ちという人もいます）で慣らし運転の壁打ちを始めました。七北田の壁打ちコートは昨年老朽化のため、取り壊しが検討されましたが、テニスコートの来場者のアンケート調査等の結果、修理することが決定されました。以前は、テニスコート利用者しか使用することが出来ませんでした。現在は受付名簿に氏名、電話番号を記入すれば誰でも、時間内であれば何分でも無料で利用できます。ただし、大会のあるときは終日利用できない日もあります。

壁打ちを始めてびっくりしたのは、受付名簿を見ると壮年テニスでお馴染みのNさん、Sさん、Tさん他熱心な壁打ち族がおられることでした。利用する時間帯が違うため、全員が一堂に会することはめったにありませんが、ある日とうとう上記のお三方と私の4人が揃い、ゲームを楽しんだこともありました。

壁打ちは一日せいぜい30分から1時間まででしたが、慣らし運転には十分な様です。またストローク練習に壁打ちが非常に効果的であることを再確認いたしました。以来私も壁打ち族の一員となった次第です。

以上とりとめのないことをいろいろと書きましたが、これからも腰痛と上手に付き合いながら、大いにテニスを楽しみたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。また、腰痛について何か良い情報がありましたら是非教えて下さい。



ラケットと球速

平井 正光

会報第 30 号で“くりくりボール”を書かせて頂いた時、トップスピンボールやスライスボールの進路が曲がるのと、飛行機が浮かぶのとは同じ理屈だと紹介しました。その際、飛行機とロケットは同じく空を飛ぶのに、その理屈は違い、その違いを紹介する機会が“多分ないであろう”と高を括っていました。所が、会報の執筆者が中々見付らないらしく、又、前回書き足りなかったこともあり、今回、重ねて愚文を提供させて頂き事になりました。懲りずに“ものの理”にお付き合下さい。

さて、ロケットの理屈は後回しにして、その理屈と共通点のあるテニスの理屈から始めます。私はここ数年ラケットを買っていませんので気が付きませんでした。先日、テニス友達と話をしていましたら、ラケットの重さが一時かなり軽くなったが、最近又少し重いラケットに戻って来たということでした。そこで、ラケットの重さや振る速さが、打球の速さに及ぼす影響について考えます。

打球の速さは、ラケットの撓みやガットの張り具合やラケットの握り方などで複雑に変わります。そこでそれらを一定としたとき、打球の速さは、ラケットの重さやそれを振る速さとどのような関係にあるのでしょうか。ラケットの重さが同じ場合、ラケットを振る速さが速いほど、ボールは速く打ち返されることは言うまでもなく想像出来ることです。所で、振る速さは同じだが、重さの異なるラケットで打った場合はどうでしょうか？ラケットの速さが同じだから、打球の速さも同じではないかと思うでしょう。所が、同じ速さでラケットを振っても、重いラケットで打ち返されたボールのほうが速いのです。それでは、実際にそうなのか理解するために、床にゴルフボールを置き、それと同じ種類のゴルフボールを玉突きのように真横からぶつけることを想像して下さい。ぶつけたボールはほぼ止まり、置いたボールはぶつけたボールとほぼ同じ速さで突き出されます。次に、ゴルフボールと形はほぼ同じだが、

より軽いピンポンボールを同じ速さでぶつけてみましょう。いうまでもなく、ピンポンボールは跳ね返され、ぶつけられたゴルフボールはゆっくりと、且つほんの少ししか動かないでしょう。同じ速さで打っても、軽いもので打つと、打たれたものが動く速さは遅いのです。(このことは厳密な式によっても解ります。)以上を纏めると、ラケットを振る速さが速ければ速いほど、ラケットは重ければ重いほど打球の速さは速くなります。云い換えると、打球の速さはラケットの重さとそれを振る速さにほぼ比例します。

先にも書いたように、打球の速さはラケットの撓みやガットの張り具合やラケットの握り方などで複雑に変わりますが、基本的には、ラケットが重いほど、また、振り方が速ければ速いほど、打球の速さは速いと考えてよいでしょう。だから、若い人は重いラケットをぶんぶん振り回して、目にも留らぬボールを打ちます。全部とは云いませんが、プロも含めて彼らのラケットは重くて、撓みは殆ど無いほど硬く、ガットもびんびんに硬く張り、まるで板でボールを跳ね返しているようなものです。一方、我々年寄り(でないと思っ居られる方を除きますが)はそんな重いものを振り回せませんから、つい軽いラケットを選ぶことになります。先の理屈では、軽いラケットでは速いボールを打てませんから、ボールは遠くへ飛びません。(ボールの飛距離はボールが打ち返された直後のボールの速さにほぼ比例します。)しかし、最近の軽いラケットでもボールを遠くへ飛ばせるではないかとお思いでしょう。それは、ガットの撓みやラケットの撓みでボールを跳ね返して飛距離を稼いでくれているからでしょう。(ラケットの撓みの効果は飛び板飛込みの踏み切り板の撓みを想像して下さい。ガットの撓みの効果は複雑そうですから省略します。)しかし、折角のこれらの撓みもグリップの握りが緩いようでは効果を発揮出来ません。握りが緩いと、打点時にラケットが跳ね返されてしまいます。初心者の方からいわれているように、ボールの打点時にグリップをしっかり握ることを忘れないように。(私は殆んど忘れていますが。)撓みについてはラケットメーカーに聞いていません

ので、詳しいデータは知りません。興味のある方はメーカーに聞かれるのも一興かと思えます。

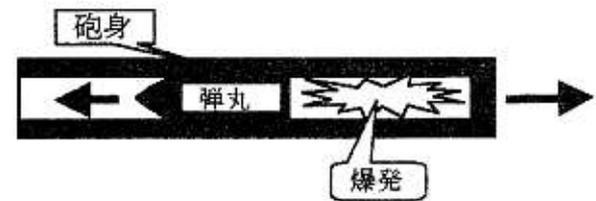
打球の速さは、これまで考えてきた要素以外にも、ラケット自身の重心が手元にあるか先にあるかによっても影響されるし、また、コーチの云うことを守って体の軸を中心にして、云い換えると腰を回してラケットにボールを載せるようにして打っているか、我流で肩から先の手だけで打っているかなど、様々な要素にも影響されるのは私が指摘するまでもないことです。これらも“ものの理”である程度説明できますが、話が長くなるので省略します。

飛距離についても一言。理論式に由りますと、同じ速さでボールを打ち出す場合、地面に対して45度の角度で打ち出すと、ボールは最も遠くへ飛びます。ただし、無風で、ボールに回転が掛かっていない場合です。同じ45度でもスライスボールは遠くへ飛び、ドライブボールは近くに落ちます。ロブを揚げる条件は色々で複雑ですが、ロブを揚げる時、45度を一寸思い出してみてください。余談ですが、この45度はゴルフボールの飛距離にも関係しますが、ゴルフの場合は少々煩雑ですので、これも省略します。

私はラケットには比較的無頓着で、病気のせいもありますが、今使っているのは1994年購入のヨネックス RQ-370です。“弘法は筆を選ばず”などというものではなく、ラケットに対するデリケートさが無いだけの話です。今回の話は皆さんのテニスプレーやラケット選びに、具体的にはあまり役に立たないものになりました。会員の方の中には、ラケットに関して造詣の深い方も居られるようなので、具体的なラケット選びにはそれらの方の御意見を参考になさってください。

さて、以下は前回紹介し切れなかったロケットの話です。テニス以外に興味の無い方は以下を省略して下さい。大砲から弾丸を発射すると、弾丸は当然前方へ向かって飛んで行きますが、車輪に乗った砲身は反動で後の方へ押しやられるのを戦争映画などでご覧になっていると思います。これを図で見ましょう。火薬が爆発すると、砲身内の圧力が上がり、同じ強さの圧力で弾丸は左へ、砲身は右へ押し

やられます。弾丸は軽いので、左へ高速で遠くへ



発射されます。一方砲身は重いので、右へ遅くて僅かの距離だけ動かされます。勿論、弾丸なしで火薬だけ爆発させても、砲身は右へ動きます。この大砲の砲口を下に、砲身を縦にして大量の火薬(燃料)を爆発的に燃焼させるのがロケットです。中国系の祭りでのロケットを思い出して下さい。あれは軽い砲身です。宇宙へのロケットが離陸の際、物凄い量の煙状のガスが噴出されている様子は、皆さんがテレビで度々ご覧になっている通りです。このように、ロケットはガスを連続的に撃ち出して(噴射して)空へ飛んで行きます。ロケットが空を飛ぶ理屈は、飛行機が空を飛ぶベルヌーイさんの理屈とは違うのです。

「ラケットの重さや振る速さ」と「打球の速さ」との関係や「ロケット」と「噴射されるガス」との関係を取り仕切っている理屈は共通のもので、「ものの理」の言葉で言えば、「運動量保存の法則」という理屈です。この理屈は、大は宇宙に点状する銀河系の運動、小は原子を構成する電子などの微粒子(素粒子といいます)の運動も支配する、この世では重要な理屈の一つです。もうお忘れかも知れませんが、皆さんの高等学校時代ぐらいに何らかの形で出てきた筈のものです。

何時もワンポイント取ろうと思って打っているボールには、これまで紹介しましたような“ものの理”が付き纏っています。ゲーム中にいちいちボールに関わる理屈なんか考えている暇はありませんが、お遊びゲームでボールを打つときに一寸思い出してみてください。

追記:会報 30号でヘリコプターが空を飛ぶのは飛行機の場合の理屈と違うと書きましたが、実は“同じ原理だが、使い方が違う”と書くべきでした。詳しい話は省略します。

会 員 名 簿



平成15年 2月 1日 現在

| 氏 名 | 名 |
|--------|---|
| 青木 興一 | 一 |
| 青木 美智子 | 子 |
| 秋田 庸子 | 子 |
| 跡辺 清子 | 子 |
| 阿部 千枝子 | 子 |
| 阿部 彦人 | 人 |
| 有賀 吟生 | 生 |
| 有賀 昌子 | 子 |
| 池田 稔 | 稔 |
| 池田 洋子 | 子 |
| 井澤 秀雄 | 雄 |
| 井澤 三幸 | 幸 |
| 石井 好子 | 子 |
| 石垣 晴子 | 子 |
| 石亀 幸子 | 子 |
| 石川 トヨ子 | 子 |
| 石田 泰子 | 子 |
| 石塚 十三一 | 一 |
| 石塚 猶子 | 子 |
| 石戸谷 実 | 実 |
| 石橋 りつ子 | 子 |
| 伊東 清志 | 志 |
| 伊東 はつ子 | 子 |
| 伊藤 一利 | 利 |
| 伊藤 久子 | 子 |
| 糸井 郁子 | 子 |
| 岩井 隆太郎 | 郎 |
| 岩佐 義紀 | 紀 |
| 岩月 賢一 | 一 |
| 岩月 尚文 | 文 |
| 岩月 矩之 | 之 |
| 上野 肇二 | 二 |
| 内山 定男 | 男 |
| 梅崎 千枝子 | 子 |
| 遠藤 慶子 | 子 |
| 大内 春美 | 美 |
| 大賀 延行 | 行 |
| 大賀 やす子 | 子 |
| 大坂 俊明 | 明 |
| 大坂 敏子 | 子 |
| 太田 せつ子 | 子 |
| 太田 勝 | 勝 |

| 氏 | 名 |
|-----|-----|
| 大場 | 幸男 |
| 大谷 | 昌子 |
| 大山 | 邦彦 |
| 大山 | 真理子 |
| 大和田 | 美穂子 |
| 大和田 | 章子 |
| 小川 | 昌子 |
| 置田 | 輝雄 |
| 置田 | 真樹子 |
| 荻原 | 栄子 |
| 奥井 | 紀美子 |
| 長田 | 輝夫 |
| 小野里 | 明 |
| 小野寺 | 紘一 |
| 小原 | 和夫 |
| 加賀 | 泰彦 |
| 加賀 | 幸子 |
| 角田 | 勇 |
| 葛西 | 宥清 |
| 笠井 | 宰宰 |
| 笠井 | 洋子 |
| 柏葉 | 直子 |
| 片平 | 豊基 |
| 片平 | 恵美子 |
| 片平 | 信行 |
| 加藤 | 丈夫 |
| 加藤 | 信子 |
| 加藤 | 忠義 |
| 加藤 | 元浩 |
| 加藤 | 知子 |
| 金子 | 利幸 |
| 鎌田 | 修一 |
| 神山 | 智明 |
| 上山 | 弘弘 |
| 川口 | 温弘 |
| 川村 | 正樹 |
| 菅野 | 義治 |
| 菅野 | 志津子 |
| 菊池 | 克彦 |
| 菊地 | 迪夫 |
| 北野 | 寿一 |
| 北野 | 妙子 |
| 北島 | 宏 |
| 北島 | さと |
| 木下 | 裕子 |
| 木村 | 行治 |
| 工藤 | 和夫 |
| 久保 | 寿一 |
| 桑原 | 義美 |
| 剣持 | 勝衛子 |
| 剣持 | 啓子 |
| 郷右近 | 勝子 |
| 神松 | 伊三郎 |
| 五島 | 健雄 |

| 氏 | 名 |
|-----|-----|
| 小田島 | 政勝 |
| 後藤 | 清子 |
| 後藤 | 栄子 |
| 後藤 | 真一 |
| 後藤 | 玉子 |
| 小林 | 富美子 |
| 紺野 | 規子 |
| 今野 | ミチ子 |
| 西城 | 啓子 |
| 斎藤 | 昭男 |
| 斎藤 | セイ子 |
| 斎藤 | 幸枝 |
| 酒井 | 秀章 |
| 酒井 | 倭子 |
| 坂爪 | ミヤ子 |
| 桜井 | 信治 |
| 桜井 | ノリエ |
| 桜井 | 保雄 |
| 桜庭 | 広子 |
| 佐々木 | 宏昭 |
| 佐々木 | 正敬 |
| 佐々木 | 恵子 |
| 佐々木 | 義勝 |
| 佐々木 | つや子 |
| 佐藤 | 昭芳 |
| 佐藤 | 千代子 |
| 佐藤 | 勝子 |
| 佐藤 | 克夫 |
| 佐藤 | 良枝 |
| 佐藤 | 尚武 |
| 佐藤 | 光郎 |
| 澤部 | 喜彬 |
| 塩地 | 淳照 |
| 塩地 | 照子 |
| 篠田 | 幸行 |
| 柴田 | 教子 |
| 柴田 | 登子 |
| 渋谷 | 妙子 |
| 渋谷 | 陽子 |
| 渋谷 | みよ子 |
| 嶋田 | 鼎子 |
| 嶋田 | 園子 |
| 首藤 | 紀子 |
| 庄子 | 弘子 |
| 庄子 | 信雄 |
| 庄子 | 勝子 |
| 上野 | 操子 |
| 白根 | 晴男 |
| 白根 | 早苗 |
| 菅井 | 庸子 |
| 菅原 | 昭夫 |
| 杉山 | 淳子 |
| 鈴木 | 総一郎 |
| 鈴木 | 英子 |

| 氏 | 名 |
|-----|-----|
| 鈴木 | 喜久信 |
| 鈴木 | 謙次 |
| 鈴木 | 秀子 |
| 鈴木 | 昭悟 |
| 鈴木 | 東行 |
| 鈴木 | 義昭 |
| 清野 | 八重子 |
| 曾根 | 幸治 |
| 台野 | 清子 |
| 高橋 | 捷夫 |
| 高橋 | 重郎 |
| 高橋 | 孝男 |
| 高橋 | 武也 |
| 高橋 | 龍夫 |
| 高橋 | 民子 |
| 高橋 | 恒男 |
| 高橋 | 明子 |
| 高橋 | 哲太郎 |
| 高橋 | 昌明 |
| 多久 | 堯夫 |
| 田口 | 茂 |
| 武田 | 義子 |
| 太宰 | 芳郎 |
| 田嶋 | 洋子 |
| 但野 | 久雄 |
| 館内 | 規之 |
| 田澤 | 良次 |
| 田澤 | テイ子 |
| 田中 | 妙子 |
| 棚橋 | 美恵子 |
| 玉山 | 豊 |
| 玉山 | 梅子 |
| 田村 | れい子 |
| 丹治 | 真木子 |
| 千葉 | 鴻二 |
| 中鉢 | 不二雄 |
| 外山 | 担 |
| 長沢 | 仁 |
| 長沢 | 光子 |
| 中川 | 和子 |
| 中島 | 寛 |
| 中島 | 由紀子 |
| 中村 | 克宏 |
| 浪岡 | 亮 |
| 奈良 | 征一郎 |
| 南谷 | 裕洋 |
| 南谷 | 綾乃 |
| 野島 | 昭敏 |
| 野島 | かよ子 |
| 長谷川 | 幸子 |
| 土生 | 寛 |
| 日高 | 徹郎 |
| 日高 | 登志子 |
| 日野 | 佑子 |

| 氏 | 名 |
|-------|----|
| 平井正 | 光子 |
| 平井郁 | 子 |
| 広田哲 | 二茂 |
| 広野幸 | 子 |
| 樋口義 | 修 |
| 樋口美也 | 子 |
| 深谷 | 實 |
| 藤澤多巳 | 夫 |
| 藤田吉 | 雄 |
| 古谷 | 泰 |
| 古谷広 | 子 |
| 布留川三枝 | 子 |
| 星健 | 輔 |
| 星猛 | 夫 |
| 星将 | 博 |
| 保志則 | 行 |
| 星川 | 昇 |
| 細野誠 | 一 |
| 本野日出 | 子 |
| 本間満 | 雄 |
| 増田恵 | 子 |
| 松下洋 | 子 |
| 松山真 | 水 |
| 丸子和 | 子 |
| 丸山 | 潔 |
| 三浦 | 勲 |
| 三浦幸 | 子 |
| 三木武 | 吉 |
| 三木和 | 子 |
| 美村憲 | 輝 |
| 美村景 | 子 |
| 村上和 | 夫 |
| 村上 | 実 |
| 村山洋之介 | 子 |
| 目黒祐 | 利 |
| 本林高 | 彦 |
| 森紀 | 夫 |
| 森英 | 忠 |
| 守田 | 子 |
| 八重樫貞 | 子 |
| 八重樫卜 | 毛 |
| 安田 | 勇 |
| 矢崎則 | 彦 |
| 矢田慶 | 治 |
| 矢田吉 | 明 |
| 八幡武 | 始 |
| 八幡順 | 子 |
| 梁田興 | 平 |
| 梁田満 | 寿 |
| 矢野南巳 | 男 |
| 山口佳 | 子 |
| 山崎由美 | 子 |

| 氏 | 名 |
|-------|-----|
| 山本 | 政彦 |
| 我妻 | 文彦 |
| 和田 | 武士 |
| 和田 | 美代子 |
| 和田 | 忠彦 |
| 渡辺 | 勇 |
| 渡辺 | 貞夫 |
| 渡辺 | 幹雄 |
| 渡辺 | 京子 |
| | |
| | |
| | |

§ ☆ ◎ ◇ ◆ M E M O ◆ ◇ ◎ ☆ §

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

- 宮城県テニス協会 022-292-1300 983-0852 仙台市宮城野区榴岡 2-2-8 コーポ童子201
- 東北テニス協会 019-605-6221 020-0833 盛岡市西見前 19-60-1
- 日本テニス協会 03-3481-2321 166-0002 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念館4F

みやぎいきいきテニス連盟 規約

総 則

- 第1条 本会はみやぎいきいきテニス連盟と称する。
第2条 本会は次に掲げる正会員および賛助会員を以て構成する。

正会員：宮城県内に居住または勤務する、男子60歳以上、女子55歳以上のテニス愛好者とする。ただし、正会員が県外に転出した場合は本人の希望により正会員の資格を継続することが出来る。

賛助会員：本会の趣旨に賛同し、本会の活動を支援する個人及び団体。

- 第3条 本会はテニスを通じて、会員の健康増進と相互の友好をはかることを目的とする。

- 第4条 本会はその目的を果たすため次の活動を行う。

- (1) テニス大会
- (2) テニス練習会
- (3) 会報の発行
- (4) その他、本会の趣旨に沿い運営委員会にて企画されたこと。

会 計

- 第5条 本会の事業年度は12月1日に始まり翌年の11月末日に終わる。

- 第6条 本会活動に必要な経費は正会員の納める年会費、大会、練習会等ごとに徴収する参加費及びその他の寄付金を以てあてる。

- 第7条 正会員は年会費を納めなければならない。年会費の総額は総会で定める。

- 第8条 運営委員会は年度末に翌年度における諸活動の実行計画およびそれに伴う予算案ならびに、当年度の決算案を作成し、総会の承認を得なければならない。

- 第9条 当年度の予算案に提示されていない緊急臨時の費用については運営委員会の議を経て支出することが出来る。但し、この場合においては次の総会に報告し、総会の承認を得なければならない。

- 第10条 会費の納入期限は毎年6月末とする。納入なき場合は休会扱いとし、以後の通信連絡は行わない。年度内に納入なき場合は退会扱いとする。

役員 および 役員会

- 第11条 本会の活動を組織的に実行するため次の役員をおく。

運営委員：本会の諸活動の具体的な企画およびその実行計画を策定実施するため、必要数の運営委員を置く。運営委員の任期は1年とし、前年度の総会において選出する。再任または重任を妨げないが、原則として引き続いて3年を越えることはできない。

委員長および副委員長：運営委員の互選により委員長1名を選定する。副委員長は運営委員の中から1ないし2名を委員長が指名する。委員長は本会を代表するとともに、第12条に定める役員会を招集しその議長となる。副委員長は委員長に事故あるとき委員長の役を代行する。

幹事：運営委員会が計画実行上必要と認めるときは業務に精通した若干名の幹事を委嘱することが出来る。幹事は運営委員会の議に加わり前年度の総会で委嘱された事項の実務を担当する。幹事の任期は1年とし、再任または重任を妨げない。

会計監事：2名の会計監事を前年度の総会において選出する。会計監事は会計委員の行う業務の監査を行う。任期は1年とし、再任または重任を妨げないが、引き続いて3年を越えることはできない。

- 第12条 本会の活動方針を協議し、実行計画を策定し、また会務を掌理するために次の役員会を開く。

運営委員会：運営委員および幹事で組織し、会の諸活動を具体的に企画実施するための協議を行い、かつ、会務を掌理する。

総会：役員を含む全会員で構成し、本会の活動方針の大綱を定め、運営委員会の提示する活動計画案、予算案および決算案を審議する。総会は会員の十分の一以上の出席によって成立する。また、委任状を以て出席に代えることが出来る。

- 第13条 本会の事務を処理するために事務局を置く。

付 則

- 第14条 本規約に定める他、本会の諸活動の具体的な企画実施に必要な細則は運営委員会で定めるものとする。

- 第15条 本規約の改正は総会の議決による。

細 則

- 第16条 平成14年12月1日現在、60歳未満の男子会員および55歳未満の女子会員は正会員として当連盟に留まることが出来る。年齢別大会等の実施内容については、その時点の状況を考慮し、運営委員会において検討を行い善処する。

(平成8年3月26日改正)

(平成9年12月6日改正)

(平成14年12月7日改正)

平成 1 5 年度年間行事

| 期 日 | 行 事 名 | 会 場 | コート数 |
|-----------|--------------|--------|------|
| 1月23日(木) | 室内WEEKDAY交歓会 | シェルコム | 6 |
| 2月27日(木) | 室内WEEKDAY交歓会 | シェルコム | 6 |
| 3月30日(日) | 技量別大会(14歳分) | シェルコム | 6 |
| 4月17日(木) | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | 4 |
| 5月16日(金) | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | 4 |
| 5月11日(日) | 年齢別大会 | 泉川内コート | 10 |
| 6月10日(火) | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | 4 |
| 6月26日(木) | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | 4 |
| 7月 9日(水) | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | 4 |
| 7月20日(日) | 混合D大会 | 七北田 | 8 |
| 9月 7日(日) | 技量別大会 | 七北田 | 8 |
| 9月17日(水) | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | 4 |
| 10月 2日(木) | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | 4 |
| 10月17日(金) | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | 4 |
| 11月 4日(火) | WEEKDAY交歓会 | 宮城野原 | 4 |
| 11月16日(日) | 連盟祭り | シェルコム | 6 |
| 12月 6日(土) | 総会 懇親会 | 未定 | |

会場：シェルコム～シェルコムせんだい。泉：泉総合運動場コート

宮城野原：宮城野原県営コート。七北田：七北田コート、川内コート

上記行事の他に、対いわきVTC親善試合(主管いわき)、東北マスターズ(主管みやぎいきいきテニス連盟 10月8、9日 シェルコムせんだい)等が予定されております。日程、会場等の詳細は決まり次第お知らせいたします。

WORLD MASTERS GAMES EDMONTON JULY 22 - 31, 2005



WORLD MASTERS GAMES



International
Masters Games
Association

◆◆ワールドマスターズ◆◆

「ワールドマスターズ」という名称のもとに高齢者を対象とした世界スポーツ大会が開催されていることをご存じでしたか。オリンピックと同様に4年に一回の周期で開かれております。第1回が1985年にカナダのトロントで開催され、第5回が2002年にオーストラリアのメルボルンで開催されました。順番ですと第6回は2006年になりますが、次回はイレギュラーに2005年、カナダのエドモントンでの開催予定です。この大会の最大の特徴は、最小年齢数をクリ

アーすれば(種目により異なります。テニス競技に関しては当連盟会員諸氏は全員参加資格あり)原則として誰でも能力に関係なく、個人でエントリー出来ることです。競技種目はコア種目として17種目、オプショナル種目として10種目が開催されます。勿論、テニスはコア種目です。基本のエントリー料は保険料込みで\$120、\$35が1種目あたりの追加費です。ボランティアの手により開会式から表彰式のセレモニーまで「楽しい大会」を目指して運営されます。宿泊施設も紹介してくれます。試合方法についてはまだ発表されておりませんが、連盟発足20周年記念行事の一環として、「海外遠征」を企画するというのは如何でしょうか。 <http://www.2005worldmasters.com> あるいは連盟事務局で詳細がわかります。

* 編集発行 みやぎいきいきテニス連盟運営委員会 *
* 事務局 (*
